

## 第90号 (2017年1月発行) 目次

### ■特集 マス・コミュニケーション研究の現在：理論研究への視座

政治メディアの熟慮動機誘発機能 ——教育心理学の視点からみた予備的考察	小川 恒夫
ポストメディア時代の批判的メディア理論研究へ向けて メディア・コミュニケーション研究と政治・社会理論 ——ヘゲモニー概念の展開とラディカル・デモクラシー	毛利 嘉孝 山腰 修三
日本マス・コミュニケーション学会におけるジャーナリズム研究の動向 (2000年～ 2015年) ——研究発表会における報告と学会誌掲載論文を手がかりに	小黒 純

### ■論文

中国の情報管理体制におけるオンラインニュースの情報源の集中® ——『新浪網』ニュース (2000～2012) の内容分析から	干 海春
図書館貸出冊数が書籍販売金額に与える影響の計量分析の一考察® スクリーンに投影される<青春>® ——黒澤明『わが青春に悔なし』のオーディエンス 偏在する映像経験を理解するために®	貫名 貴洋 北村 匡平
——1920-1930年代日本の映画広告と都市空間の論理	近藤 和都

### ■2016年度春季研究発表会ワークショップ報告

1 「英雄」の語られ方	樋口 摩彌
2 多様化するテレビ「視聴者」と理論的枠組みの構築 ——メディアとしての揺らぎの中で	渡邊 久哲
3 初のヘイトスピーチ「規制」 ——「大阪市条例」を考える	魚住 真司
4 セレブリティ・スタディーズの現在	岡井 崇之
5 AIは映像メディアを変えるか?	田村 和人
6 「女性活躍推進」と放送の労働現場	四方 由美
7 メディア内容の価値・規範の形成過程 ——マンガ・アニメを手がかりとして	茨木 正治
8 ソーシャルメディア時代の地方発ドキュメンタリーの可能性	水島 宏明
9 安倍晋三政権の言論統制と「新聞に軽減税率」	山際 永三
10 放送の自由と放送法第4条の解釈をめぐって	本橋 春紀
11 新聞・放送業界の新人採用と大学のメディア教育の「ギャップ」を考える	水島 久光

### ■研究会の記録 (2016年4月～2016年9月)

- いま、あらためて放送法を考える
- メディア考古学の展望
- 帝国とメディア史研究——満州電信電話株式会社を事例に

映画とテレビから考える1964年＝東京オリンピックの時代

TPPの締結に伴う著作権の非親告罪化とポップカルチャー分野の二次創作を巡る問題について

- 日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』投稿規程
- 日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』執筆要領
- 英文抄録